



取扱説明書

Rack ラック

GTR-1000

ヤマハラックGTR-1000をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

GTR-1000は、特に吟味された材料と、ヤマハの優れた木工技術により仕上げられた、堅牢で重厚感溢れる多目的ラックです。

単体または複数のご使用により、今までにはない、音響的にも優れた空間を演出することでしょう。

■ご注意

- 木部の変形・変色を防止するため、直射日光の当たる場所や温度が異常に高くなる場所（暖房器具のそばなど）には置かないでください。また、花瓶・鉢植え・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを上にのせないでください。接触面が経年変化を起こし、外装を損傷する原因になります。
- お手入れは、柔らかい布などで乾拭きするようにしてください。シンナー系のスプレーや溶剤、漂白剤などは使用しないでください。汚れがひどいときは、水を布に含ませ、よくしぼって拭き取ってください。

ヤマハホットライン サービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本ラックを末永く、安心してご愛用いただくためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

ヤマハAV製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■ ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

お客様から寄せられるよくあるご質問をまとめておりますので、ご参考にしてください。

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>

■ AVお客様ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通) 0570-01-1808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは下記番号におかけください。
TEL (053)460-3409

FAX (053)460-3459
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

受付日：月～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)
受付時間：10:00～12:00、13:00～18:00

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中区中沢町10-1

ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ電気音響製品修理受付センター

ナビダイヤル
(全国共通) 0570-01-2808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは下記番号におかけください。
TEL (053)460-4830

FAX (053)463-1127

受付日：月～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)
受付時間：月～金曜日 9:00～19:00 土曜日 9:00～17:30

修理お持ち込み窓口

受付日：月～金曜日(祝日および弊社の休業日を除く)
受付時間：9:00～17:45

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南10条西1丁目1-50
ヤマハセンター内
FAX (011)512-6109

首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
FAX (03)5762-2125

浜松 〒435-0016 浜松市東区和田町200
ヤマハ(株)和田工場内
FAX (053)462-9244

名古屋 〒454-0058 名古屋市中区玉川町2丁目1-2
ヤマハ(株)名古屋倉庫3F
FAX (052)652-0043

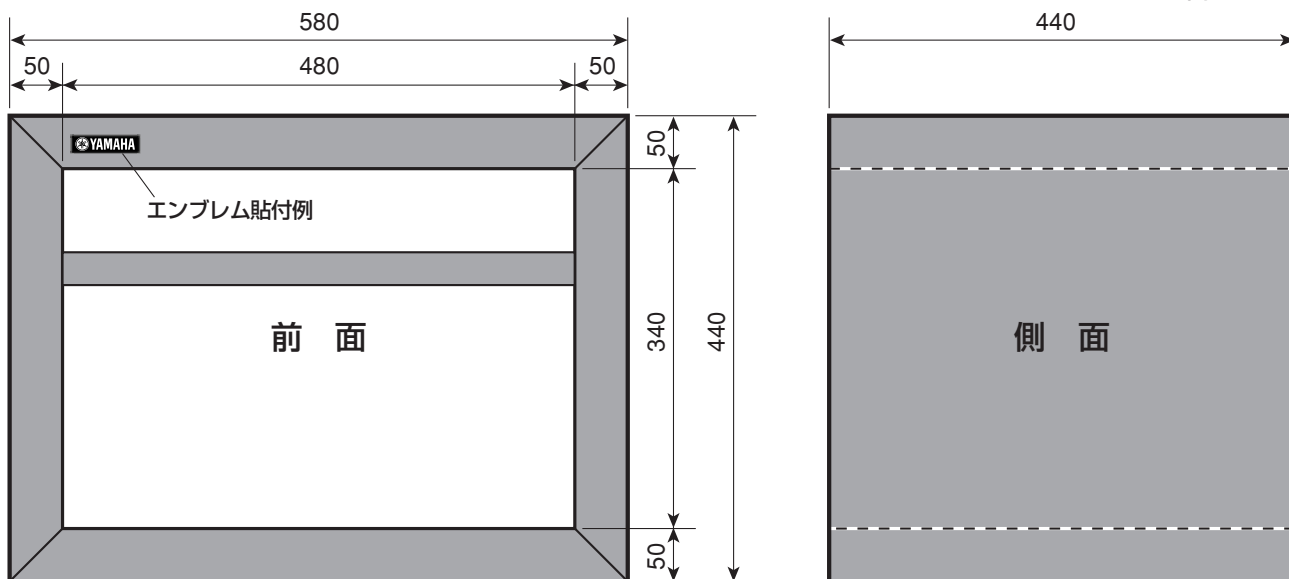
大阪 〒564-0052 吹田市広芝町10-28
オーク江坂ビルディング2F
FAX (06)6330-5535

九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2丁目11-4
FAX (092)472-2137

*名称、住所、電話番号、URLなどは変更になる場合があります。

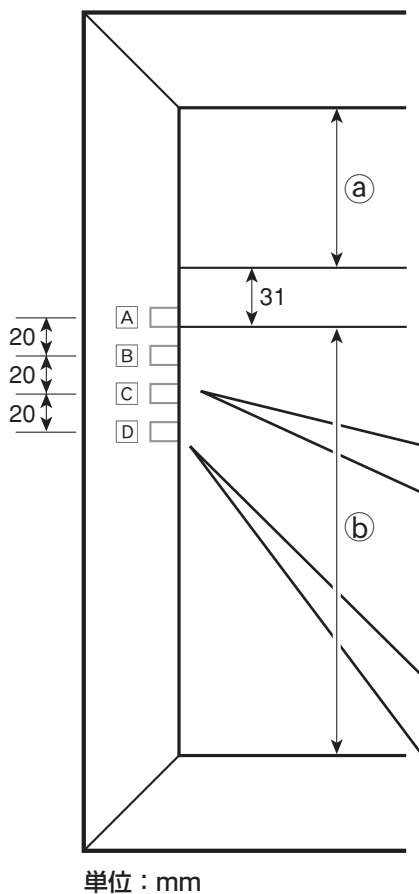
■ 本体寸法

単位：mm



- GTR-1000は、前後左右の区別はありません。お使いになる機器、場所に合わせてご自由に設置いただけます。
- 付属のエンブレムは、設置位置を決めたあと、ご希望の位置に裏の両面テープをはがして貼り付けてください。

■ 棚板取付寸法



● 棚位置

- A のとき a = 84 mm b = 225 mm
- B のとき a = 104 mm b = 205 mm
- C のとき a = 124 mm b = 185 mm
- D のとき a = 144 mm b = 165 mm

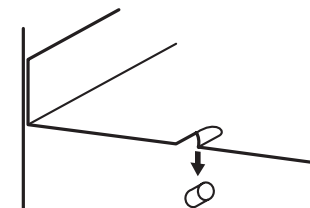
棚板は A ~ D 4段階の設置が可能です。お手持ちの機器に合わせ、高さを調節してください。また、本体を上下逆に設置することにより、幅広い機器に対応できます。（その場合、上記 a、b の寸法が変わります。）

① 棚受けダボを取り付けます。



棚受けダボは、ねじ込み式となっています。
4個ともしっかりとねじ込んでください。

② 棚板の溝を棚受けダボに合わせてのせます。



棚板は木製のため、棚受けダボの上ののせた
だけでは、溝とのわずかな隙間により、がた
つきを生じる場合があります。機器を設置す
ることにより、木部がなじみ、がたつきも解
消されます。

■ 参考仕様

本体質量	32 kg (棚板含む)
本体耐荷重	上面：120 kg 棚板：35 kg
付属品	棚板×1 棚受けダボ×4 エンブレム×1